

2020 年度第 4 回理事会 議事録

開催日時:令和 2 年 7 月 28 日(火) 16:00~17:15

開催場所:遠隔会議により実施

出席者:(理事) 森永春二(議長)、石井潔、久保田光二、稲葉豊穂、漆畑晃司、北川幹根、小林裕敏、齊藤弘幸、白崎利哉、山本和正、渡邊治彦 (監事)吉兼正哲

事務局:桜井俊秀(以上、会議参加者 13 名)

委任状:岸本道明、村松克己

欠 席:(監事)上田和博、小谷勇

(相談役)鈴木佐太郎

(以上、敬称略)

1. 開会

開会の冒頭、森永副理事長より挨拶の後に議事に入った(録画参照)。

2. 議 事

(1) 報告事項

① 会費納入状況

7 月末振込み 2 社を加え、ICT 会員および個人会員は完納(一般会員 1 社が未納=7 月末で未納の場合、再確認)

(質問)会費未納者は?

(事務局)一般会員の福島印刷様で、昨年も大会の意向があったところを慰留した経緯もある。

② 定款改訂を静岡市市民自治推進課に申請(6月25日)1ヶ月の縦覧期間後、7月25日に縦覧完了見込み。その後事務手続き完了次第認証通知を郵送予定

③ 部会メンバー更新

ビジネス・マッチング部会でメンバー交代(「資料 1」参照)

(2) 協議事項 (各部会動向予定「資料2」参照)

冒頭事務局より、次に掲げる案件は、本来報告事項になるが、細部にわたりご意見・ご助言を頂きたく協議をお願いしたい旨の説明後に、各項目の説明に入った。

① ビジネス・マッチング部会

・3部会の協議により、今こそテレワークをあらゆる立場で考える時代になるとの声が上がり、「30周年」年間テーマを「地域のテレワークをSIIAがリードする」とした

・その結果、一年間のセミナー講習会のオープニング「キックオフセミナー」として、静岡市ICT推進課新庄副主幹に「静岡市のICT戦略と地域ICT企業に求めること」と題してウェビナーを開催(8月4日(火)15:30~17:00)別

紙参照

・第2弾案として静岡市ICT戦略「MaaS(Mobility as a Service)」も検討中

② 人材育成教育研修部会

・「テレワーク」のテーマによるウェビナーを企画し、常葉大学小豆川准教授のウェビナーによりワークショップ形式で4回(9月から12月)に開催

・静岡理工科大学の田村特任講師によるウェビナー「ドローンエンジニアになるための技術習得 ～ ドローンの現状と近未来」を開催(9月)

③ 人材開拓推進部会

・昨年度と同様、インターンシップならびに新卒者向けウェブセミナーを企画するも、コロナ渦により本格的なインターンシップは実施が難しいため、人材育成研修部会が開催するテレワークセミナーの中に、学生の参加(視聴)を可能なプログラムを企画し、インターンシップ事業の一助とすることなど、これまでと異なった手法にチャレンジしながら進める

・そのため、ウェブセミナーを昨年より早めに実施し、参加希望企業の募集を開始する(9月から)

④ 3 部会合同事業

・既に2度ほど正副部会長会議をオンラインで実施し、遠隔会議やウェビナーなど、まだ慣れない手法を全体で協力しながら学び合い、それを外部に向かって提供できるノウハウとして集積し、またその手法を30周年の年ということで、共通テーマに掲げて、各部会の保有する技術や手法を提供し合っ
て進めて行くことになった

⑤ その他

・会員交流事業計画

「会員企業と勉強会の機会を活用し、会員企業交流会を開催する」予定であったが、7月もコロナ渦で実施できなかった。

今後リアルな会を開催する場合、会員企業から講師をお願いすることになるので、予め候補の選出をお願いしたい。

(現在、8月4日に実施するウェブセミナーも会員交流セミナーの一環として実施する)

(議長)以上の事務局の説明に対して質問は？

(議長)今回は静岡市により「静岡市の ICT 戦略」など、いくつかセミナーが予定されているが、我々協会と静岡市との連携やどのようなことを考えているのか、といったことを知ることで我々の役割も見えてくるので、このようなことは大変良いことだと感じている。

また、予想以上にテレワークが活用されている。そのような中で、わが社で最も悩ましいことは、営業形態をどのようにしていくかということで、県内であれば車移動で行うものの、県外はなかなか営業できない、販促活動をどうしていくか、そういうことに対して、「対面型の営業」から、新たな With CORONA 時代の営業方法といったようなことを示せばよいのではないかと思う。こういうことも含め、各部会において検討していただければと思う。

我々NPO に期待される役割は、ますます大きくなっていくと思われるので、チャレンジしながら、そこで得られたノウハウをもとに、テレワークなどを我々がリードすることで役に立てればよいのではないかと。我々の悩みは、すなわちユーザーにとってもさらなる悩みとなると思うので、我々が得た知識やスキルをどのように皆さんに提供していくか、ということが大事だと思う。

(議長)皆さんのご意見は？

(久保田)会員交流セミナーのプロモーションは SIIA ホームページだけか？

(事務局)会員宛てのメールとホームページへの告知となっており、部会からも会員外の参加の可否の問い合わせがあり、紹介があれば可と回答した。理事からの申し込みも少ないので、再度アナウンスする予定。

(久保田)テーマだけ見ても、どのような内容なのか理解が進まず、他の人に参加を促しづらい点がある。

(事務局)新庄副主幹がどのような話をされるか、インタビューでも掘り下げられず、その点説明が不明瞭になっている。

(議長)静岡市 ICT 戦略を聴くことにより、今後のビジネスチャンスに繋がるという期待は持てるか？

(事務局)行く行くは、ということであれば可能性はあるが、直下の話からは見えてこないだろう。

(議長)当然、すぐビジネスにつながるという話ではないだろう。それよりも、静岡市の ICT 戦略と ICT ベンダーに求めることの中から、今後繋がる話が聞くことを期待する。

(事務局)もちろん、そのあたりが中心の話になると思う。

(議長)Zoom Pro の最大受講者数は？

(事務局)100名でも可能とは思われるが、周囲も含め経験が少ないので、「何事も実験」という姿勢で臨みたい。

(漆畑)動画で後日配信は考えているか？

(事務局)当然考えているが、講師の講話の内容や表示されるデータの著作権等により考慮を要するところを想定して、決めかねているが、講師の了解あるいは映像の編集により、差し支えない範囲で公開したいと考えている。

(漆畑)弊社でも同様のことを行っているが、パスワードや期限を設けて公開している。それこそ、テレワークやウェビナーのメリットでもあるので、他の部会でも同様に検討していただきたい。最初から動画配信ができることを念頭に置いたコンテンツというものも視野に入れて検討していただくと有難い。

(事務局)小豆川先生のセミナーは、そのような方法が可能である。基本的にアーカイブ化をして行きたいと考えている。

(議長)アーカイブは非常に大事な話で、ウェブのメリットでもあるので、必ずしもライブに拘泥する必要はない。後から繰り返し視聴できることを念頭に、講師にも予め了解を得て公開するというのがメリットになるので、できるものはどんどんやっていくということで進めていただきたい。今後トライアンドエラーを繰り返しつつ進めていきたいと考える。

(3) 審議事項

① 改訂定款本年度運用方法の件

前回理事会において承認を得た「再修正案件」は、通常総会の議決を得た後の条文であるが、運用上問題はないので、次年度通常総会で第 6 条を静岡市への提出した定款と同じ内容として承認を得るまで、下記の手続き（第 53 条細則）により運用するものとしたい。

第6条 この法人の会員は、次の者とし、何れも特定非営利活動促進法(以下「法」という。)上の社員とする。

(1) 正会員

- ① ICT 関連業務を主たる事業として営む企業
- ② 一般会員 ICT 以外の業務を主たる事業として営む企業、団体、公共機関、教育機関等の法人及び個人

(細則)

第 53 条 この定款の施行について必要な細則は、理事会の議決を経て、理事長がこれを定める。

事務局から説明ののちに議長から意見を求めるも特段意見、反対もなく、全員の賛成により承認された。

② 入会審査

島田市ICTコンソーシアム（入会申込書参照）

前回この件を報告があったのち、本日までには事務局である島田市役所の内部で書類を回すため時間を要していて、代表者の押印済みの申込書が届いていないので、代表者印のない申込書により事前承認を頂き、正式な書類が届き次第理事に回覧することを条件に承認を得た。

但し、議長から「加入される以上部会活動などにも積極的に参加いただくことを条件にさせていただきたい」との提案があったが、同会の担当予定者の塩澤さんが、以前 SIIA ビジネス・マッチング部会に所属されていたこともあり、既に塩澤さんには同部会に復活をお願いし、了解を得ていると事務局から説明があった。

(4) 連絡事項

次回理事会:9月29日(火) 16:00~17:00 (8月は休会)

静岡商工会議所401号室を予定するが、場合によっては遠隔会議とする。

《Webex 会議動画議事録》

<https://siiia.webex.com/webappng/sites/siia/recording/play/b94fc6f6abb0491493b68776f3ed6e64>

資料1

2020 年度事業部会メンバー

(◎: 部会長、○: 副部会長)

(敬称略)

人材育成・教育研修部会 (担当理事: 渡邊治彦、齊藤弘幸、白崎俊哉、漆畑晃司)

(部会のアドレス: siii-ikusei@siii.or.jp)

◎米良直樹	mera@hamanako.co.jp	(株)浜名湖国際頭脳センター
○花澤真平	s_hanazawa@sbs-infosys.co.jp	(株)SBS 情報システム
渡部竜也	t_watanabe@sbs-infosys.co.jp	(株)SBS 情報システム
有賀 浩	aruga@can.ac.jp	専門学校静岡電子情報カレッジ
石田雅司	masashi.ishida@lt-s.jp	(株)エル・ティー・エス
杉浦弘哲	hiroaki.sugiura@lt-s.jp	(株)エル・ティー・エス
鈴木猛	suzutake@netinsz.co.jp	(株)静鉄情報センター

ビジネス・マッチング部会 (担当理事: 北川幹根、小林裕敏、稲葉豊穂)

(部会のアドレス: siii-business@siii.or.jp)

◎磯田憲一	kenichi.isoda.uz@west.ntt.co.jp	NTT 西日本(株)
○山口俊一	shunichi@netinsz.co.jp	(株)静鉄情報センター
飯田憲二	kenji-i@kpnet.co.jp	(株)共立アイコム
松野奈々	nana-m@kpnet.co.jp	(株)共立アイコム
金指真澄	kanazashi@web-s.biz	(株)ウェブサクセス
関谷綾子	ayako-sekiya@bk2.so-net.ne.jp	関谷法律事務所
中島健太	knakajima@lt-s.jp	(株)エル・ティー・エス
野田翔太	shota.noda@lt-s.jp	(株)エル・ティー・エス
塩澤久寿	shiozawa@worksystem3529.jp	島田 ICT コンソーシアム

人材開拓推進部会 (担当理事: 村松克己、岸本道明、山本和正)

(部会のアドレス: siii-kaitaku@siii.or.jp)

◎渡辺篤	a-watanab@tcs-ipnet.co.jp	東京コンピュータサービス(株)沼津支店
○宇賀田栄次	ugata.eiji@shizuoka.ac.jp	静岡大学
兼子祿也	r-kaneko@tcs-ipnet.co.jp	東京コンピュータサービス(株)静岡支店
中島 督	nakaji@tcs-ipnet.co.jp	東京コンピュータサービス(株)沼津支店
小林博典	hironori.kobayashi@lt-s.jp	(株)エル・ティー・エス
杉山祐樹	y-sugiyama@unitec.jp	(株)ユニテック
中村健太郎	kentaro@can.ac.jp	専門学校静岡電子情報カレッジ
原田篤志	a-harada@sicis.co.jp	(株)静岡情報処理センター

部会長・副部会長は運営員会メンバーで、担当理事と部会員の運営委員会は自由参加です。

2020 年 7 月 28 日現在

資料 2

2020 年度各部会動向(予定)

1. キックオフセミナー(ウェビナー)
 会員交流セミナー (ビジネス・マッチング部会)
 「静岡市の ICT 戦略と地域の ICT 企業に求めること」
 静岡市 ICT 推進課 新庄副主幹
 8 月 4 日(火)15:30～17:00
2. ウェビナー
 会員ニーズセミナー (人材育成教育研修部会)
 ①「第1回「テレワークでのコミュニケーション(ベンダー編)」9 月上旬
 ②「顧客とのコミュニケーション(ベンダー編)」10 月上旬
 ③「ユーザー企業のテレワークの取組み」11 月上旬
 ④「採用・就活でのオンラインの取組み」12 月上旬
 以上、常葉大学経営学部 小豆川准教授
3. ウェビナー
 会員ニーズセミナー (人材育成教育研修部会)
 「ドローンエンジニアになるための技術習得 ～ドローンの現状と近未来」
 静岡理工科大学工学部 田村特任講師
 9 月 日
4. セミナー
 Webセミナー (人材開拓推進部会)
 「新卒のかんづめ 2020 就活Webセミナー」
 SBS コミュニケーションズ
 10 月 20 日(火)
5. ウェブ研修
 スキルアップ研修 (人材育成教育研修部会)
 「RPA 講座 ～入門編～」
 詳細未定
6. ウェビナー
 会員交流セミナー (ビジネス・マッチング部会)
 「静岡市の ICT 戦略 ～MaaS～」
 詳細未定
7. セミナー
 会員交流セミナー (ビジネス・マッチング部会)
 「Kintone Café」(シーズン2)
 詳細未定